

別紙

・事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	施設型給付費支給事業（基金造成）	玄海町	162,978,000	162,978,000	総事業費 162,978,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

・事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	施設型給付費支給事業（基金造成）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町
交付金事業実施場所		玄海町大字諸浦
交付金事業の概要		<p>施設型給付費は、子ども・子育て支援法に基づく制度の一つで、保育所等に対する財政措置です。その施設型給付費のうち、玄海町に住所を有し、町内の2つの保育所に通う子どもに係る施設型給付費支給に要する費用に充当するための基金を造成します。</p> <p>【事業量】 施設型給付費9か年分（令和2年度～10年度）の支給に要する費用に係る基金造成</p>

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第五次玄海町総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標 3 教育分野 施策 3 - 1 子育て支援の充実 項目 2 子育て支援の充実 保育の質と量を拡充するとともに総合的・計画的な子育て支援を推進します。</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和8年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>基金造成事業の最終年度まで</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標 保育を必要とする者への施設型給付費支給率 100%</p>	<p>成果指標 保育を必要とする者への施設型給付費支給率 = 施設型給付費支給者数 ÷ 保育を必要とする者 × 100</p>	<p>成果実績 目標値 達成度</p>	<p>単位 % % %</p>	<p>評価年度 令和4年度 100</p>
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>基金処分を開始する令和3年度の実績が集計可能となる次年度の令和4年度に評価を実施します。</p>					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	基金造成額	活動実績	円	17,030,000	60,000,000	162,978,000
		活動見込	円	17,030,000	60,000,000	162,978,000
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備 考		
総事業費	17,030,000	60,000,000	162,978,000	240,008,000		
交付金充当額	17,030,000	60,000,000	162,978,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	17,030,000	60,000,000	162,978,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	基金造成	積立		162,978,000		
交付金事業の担当課室	玄海町役場企画商工課					
交付金事業の評価課室	玄海町役場企画商工課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	脊振町通学バス運行事業	神崎市	4,400,000	4,400,000	総事業費 23,158,460

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	脊振町通学バス運行事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神崎市
交付金事業実施場所		神崎市脊振町一円
交付金事業の概要	<p>神崎市脊振町では、山間部（過疎地域）の保育園児、小学校児童及び中学校生徒の登下校時における安全確保を図るため、また、当該児童・生徒等の保護者の負担を軽減することを目的に、当該町内に3コースを設定し通学バスの運行事業に交付金を充当しています。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学バス3コース（脊振山麓線・倉谷線・鳥羽院線） ・午前2便、午後3便の運行（土曜日、長期休業中は、午前1便、午後2便） 	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：第2次神崎市総合計画（2018（平成30）年度～2027（令和9）年度） 基本方針② 市民の日常生活を支える商業・医療機能、買い物や通院等の利便性を高める 基本施策（3） 地域公共交通の充実 ・市民の日常生活に必要な地域公共交通の充実や確保維持、利便性向上に向けた取り組みを進め、最適な総合公共交通体系を確立します。 基本方針⑤ まちの誇りを育む教育・学習の充実と歴史・文化を継承していく 基本施策（1） 学校教育の充実 ・脊振地域で運行している通学バスについては、児童・生徒等の登下校時における安全確保を図るため、今後も継続的な運行が必要です。 目標：通学時における事件・事故数 0件（令和2年度）</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>平成30年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和9年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>神崎市第2次総合計画の終期まで</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>成果実績</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和4年度</p>
<p>通学時における事件・事故数 0件</p>	<p>通学時における事件・事故数</p>	<p>0件</p>	<p>件</p>	<p>0</p>	<p>0</p>	<p>0</p>
<p>活動指標</p>	<p>バス利用者数</p>	<p>活動実績</p>	<p>人</p>	<p>9,643</p>	<p>7,135</p>	<p>6,721</p>
<p>活動実績</p>	<p>活動見込</p>	<p>9,627</p>	<p>人</p>	<p>9,627</p>	<p>9,643</p>	<p>7,135</p>
<p>達成度</p>	<p>100.2</p>	<p>%</p>	<p>100.2</p>	<p>74</p>	<p>74</p>	<p>94.2</p>
<p>評価年度の設定理由</p>	<p>毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施。</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>					

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
総事業費	21,700,000	25,842,300	23,158,460	297,983,760
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
通学輸送業務委託	随意契約	有限会社ジョイックス交通 (佐賀県神埼市)	23,158,460	
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			

別紙

・事業評価総括表（令和3年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市小中学校維持運営事業	唐津市	25,210,000	25,210,000	総事業費 34,268,369

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市小中学校維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所		唐津市一円
交付金事業の概要	<p>唐津市では第2次唐津市総合計画に基づき、地域の将来を担う人材の育成を図っています。地域の教育力を発揮し、確かな学力を身に着けた児童・生徒を育てる学校教育を充実し安全で快適な教育環境を整備するため、学校施設の運営に係る光熱水費（水道料7ヶ月）に電源立地地域対策交付金を充当します。</p> <p>【事業実施期間】 令和3年6月29日～令和4年1月31日</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 唐津市総合計画（令和2年度～令和7年度） 第1章 唐津市の根幹となるべき施策 〔基本目標4〕生きる力に満ちた人をはぐくむまちづくり 〔基本施策1〕地域の将来を担う人材の育成 単位施策2「自己実現を図る学校教育の推進」確かな学力を身につけた児童・生徒を育てる学校教育を充実します。</p> <p>目標：小学校及び中学校数 中間目標55校（令和4年度） 最終目標55校（令和6年度）</p>	

事業開始年度	令和3年度		事業終了(予定)年度	令和6年度			
事業期間の設定理由	唐津市総合計画の終期まで						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	小学校数及び中学校数 中間目標55校	小学校及び中学校数実績÷中間目標×100	成果実績	校			
			目標値	校		55	
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する事業実施翌年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>本補助事業を活用し、令和2年4月～令和3年1月の10か月間において快適な生活環境を維持するため、唐津市唐津中部衛生処理センター維持運営事業を実施しました。令和2年度のし尿及び浄化槽汚泥処理量は、中間目標と比較して105.5%となりました。し尿及び浄化槽汚泥処理量が目標値を上回った理由の一つに新型コロナウイルス感染症の流行に伴って家庭で過ごす時間が増えたことが考えられます。今後も引き続き持続可能な循環型社会の構築を目指し、本補助金を活用しながら生活環境を維持していくことで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。</p>						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	小中学校水道料充当月数 (6月29日～1月31日使用分)		活動実績	月	7		
			活動見込	月	7		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費 等	令和3年度		令和4年度		令和5年度		備考
	総事業費						34,268,369
	交付金充当額						
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
水道料	随意契約	唐津市水道事業 (佐賀県唐津市)	34,268,369
計			
交付金事業の担当課室	教育委員会事務局学校支援課		
交付金事業の評価課室	教育委員会事務局学校支援課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市唐津中部衛生処理セ ンター維持運営事業	唐津市	6,000,000	6,000,000	総事業費 6,028,848
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営 事業	唐津市	139,231,000	139,231,000	総事業費 180,186,731

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市唐津中部衛生処理センター維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所	唐津市養母田	
交付金事業の概要	<p>唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津中部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費9か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。</p> <p>【事業実施期間】 令和3年4月～令和4年2月</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度） 生活排水処理基本計画 基本方針 3 し尿等の適正処理の推進 し尿等の排出量や性状に応じた適正な処理体制を整備します。</p> <p>汚水衛生処理率目標：中間目標 86.7%（令和7年度） 計画目標 91.2%（令和12年度）</p>	

事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	令和12年度			
事業期間の設定理由	唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和8年度	
	汚水衛生処理率 目標：中間目標 86.7%	汚水衛生処理率 実績÷中間目標 ×100	成果実績	%		
			目標値	%	86.7	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和8年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	唐津中部衛生処理センター燃料費充当月数(4月~1月使用)	活動実績	月	10	10	9
		活動見込	月	10	10	9
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
	総事業費	7,040,000	6,448,000	6,028,848	1,100,042,193	
	交付金充当額	7,000,000	6,000,000	6,000,000		
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	7,000,000	6,000,000	6,000,000		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
燃料費	随意契約	佐賀県石油協同組合唐津支部 (佐賀県唐津市)	6,028,848
計			
交付金事業の担当課室	市民部生活環境対策課		
交付金事業の評価課室	市民部生活環境対策課		

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所		唐津市北波多岸山
交付金事業の概要	<p>唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料10か月分、消耗品費及び固化灰処分費11か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。</p> <p>【事業実施期間】 令和3年4月～令和4年2月</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度） ごみ処理基本計画 基本方針 2 環境負荷の少ないごみ処理システムの構築 1 適正処理の推進 安定的かつ効率的な収集・運搬の実施、現在の中間処理施設によるごみの資源化や減容化を進め、環境への負荷を低減します。 ごみ処理場稼働率目標：中間目標100%（令和7年度） 最終目標100%（令和12年度）</p>	

事業開始年度	平成28年度		事業終了（予定）年度			令和12年度		
事業期間の設定理由	唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和8年度
	ごみ処理場稼働率中間目標100%	ごみ排処理場稼働率実績÷中間目標×100	成果実績	%				
			目標値	%				100
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和8年度に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	ごみ処理場電気料の充当月数（4月～1月使用分）	活動実績	月	7	10	10		
		活動見込	月	7	10	10		
		達成度	%	100	100	100		

交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
総事業費	220,017,624	188,174,348	180,186,731	3,795,499,481
交付金充当額	188,908,000	139,231,500	139,231,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	188,908,000	139,231,500	139,231,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
電気料	随意契約	九州電力(株)唐津営業所(佐賀県唐津市)	51,192,730	
消耗品費	随意契約	(資)旭建材工業(佐賀県唐津市)、 タイキ薬品工業(株)(福岡県福岡市)、 朝永エンジニアリング(株)(長崎県佐世保市)	13,458,328	
固化灰処分費	競争入札	(一財)佐賀県環境クリーン財団(佐賀県唐津市)	115,535,673	
交付金事業の担当課室	市民部生活環境対策課			
交付金事業の評価課室	市民部生活環境対策課			

別紙

・事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道川上惣座線舗装補修工事	佐賀市	3,156,000	3,156,000	総事業費 3,723,500

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

・事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道川上惣座線舗装補修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀市
交付金事業実施場所		佐賀市大和町大字久池井 地内

交付金事業の概要	<ul style="list-style-type: none">・ 事業内容 市道舗装補修工事 川上惣座線 L = 112.7m W = 5.2 ~ 5.6m 車道部 表層工 599.9m² 区画線225.4m・ 必要性 本路線区間隣接地に公衆浴場があり、また北西に佐賀県教育センター、南西に佐賀市立大和中学校があり通勤通学路となっている。工事施工区間は経年による舗装劣化でひび割れ凹凸が多数みられる。・ 期待される効果 通行者の安全を確保を図り不安を解消する。
----------	--

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第2次佐賀市総合計画（2015-2024）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成果指標：地域拠点間や市内の道路を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合。 2013年度 54.2% 2019年度 63.8% 2024年度 65.3% ・ 施策 2-6道路ネットワークの充実 取組 生活道路の整備による快適で安全な移動の確保 					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和3年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和3年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>事業計画に基づく工事期間</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和4年度</p>	
	<p>地域の拠点間や市内の道路を快適で安全に通行できる。</p>	<p>地域拠点間や市内の道路を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合。</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>		
			<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>62.4</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>市民意向調査を施工の次年度当初に実施して結果を集計する。</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	
	舗装補修工事の施工延長		活動実績	m	112.7
			活動見込	m	112.7
			達成度	%	100
交付金事業の総事業費 等	令和3年度	年度	年度	備考	
総事業費	3,723,500				
交付金充当額	3,156,000				
うち文部科学省分					
うち経済産業省分	3,156,000				
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額
市道川上惣座線舗装補修工事		指名競争入札	株式会社 シライシ舗道 (佐賀県佐賀市)		3,723,500
交付金事業の担当課室	佐賀市役所北部建設事務所				
交付金事業の評価課室	佐賀市役所地域政策課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 化措置	温泉地活性化推進事業	佐賀市	4,733,000	4,733,000	総事業費 4,733,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	温泉地活性化推進事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀市
交付金事業実施場所		佐賀市富士町一円

<p>交付金事業の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるくまHPのコンテンツ拡充やキャンペーン対応等を行う。 ・SNSの定期的な運用を行い、古湯・熊の川温泉及び富士町の魅力を発信する。 ・富士町の観光情報を掲載しているパンフレットの情報を更新する。 ・老朽化し情報が古い案内板の修繕等を行う。 ・地域資源を活用したイベントを実施することで、温泉地の活性化および、観光客誘致につなげる。 <p>以上の温泉地活性化推進事業の実施に係る費用について、補助を行いました。 ※古湯・熊の川温泉郷花火大会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止</p>		
<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第二次佐賀市総合計画（平成27年度～令和6年度） 施策1 魅力ある観光の振興 人口減少により国内市場が停滞する中、多様化する観光ニーズを踏まえ、佐賀市ならではの観光の魅力を高め、国内外からの誘客と消費拡大を図ります。このため、観光機能の整備、戦略的な観光プロモーション、市民等のおもてなし意識の醸成、コンベンションの誘致に取り組みます。</p> <p>成果目標 佐賀市観光入込客数460万人（日帰りおよび宿泊）</p>		
<p>事業開始年度</p>	<p>平成27年度</p>	<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和6年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>主要施策である第2次佐賀市総合計画の終期まで</p>		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	古湯・熊の川温泉郷入 込客数35 万人。	古湯・熊の川温 泉の日帰り客 及び宿泊客の総 数	成果実績		人		
			目標値		人	350,000	
			達成度		%		
評価年度の設定理由							
広報事業の改善を図るため、事業実施翌々年度早期に評価を実施							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	
	「ふるくま」ホームページ 閲覧数 ※当初、「古湯・熊の川温泉郷花火大会の観客数」としていたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大により花火大会が中止となったため、活動指標を変更		活動実績	件	266,042
			活動見込	件	240,000
			達成度	%	110.9
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費	4,640,000	4,640,000	4,733,000	18,653,000	
交付金充当額	4,640,000	4,640,000	4,733,000		
うち文部科学省分					
うち経済産業省分	4,640,000	4,640,000	4,733,000		
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
温泉地活性化推進事業に係る事業費補助		補助金		一般社団法人古湯・熊の川温泉観光コンベンション連盟（佐賀県佐賀市）	
				4,733,000	
交付金事業の担当課室	佐賀市経済部観光振興課				
交付金事業の評価課室	佐賀市経済部観光振興課				